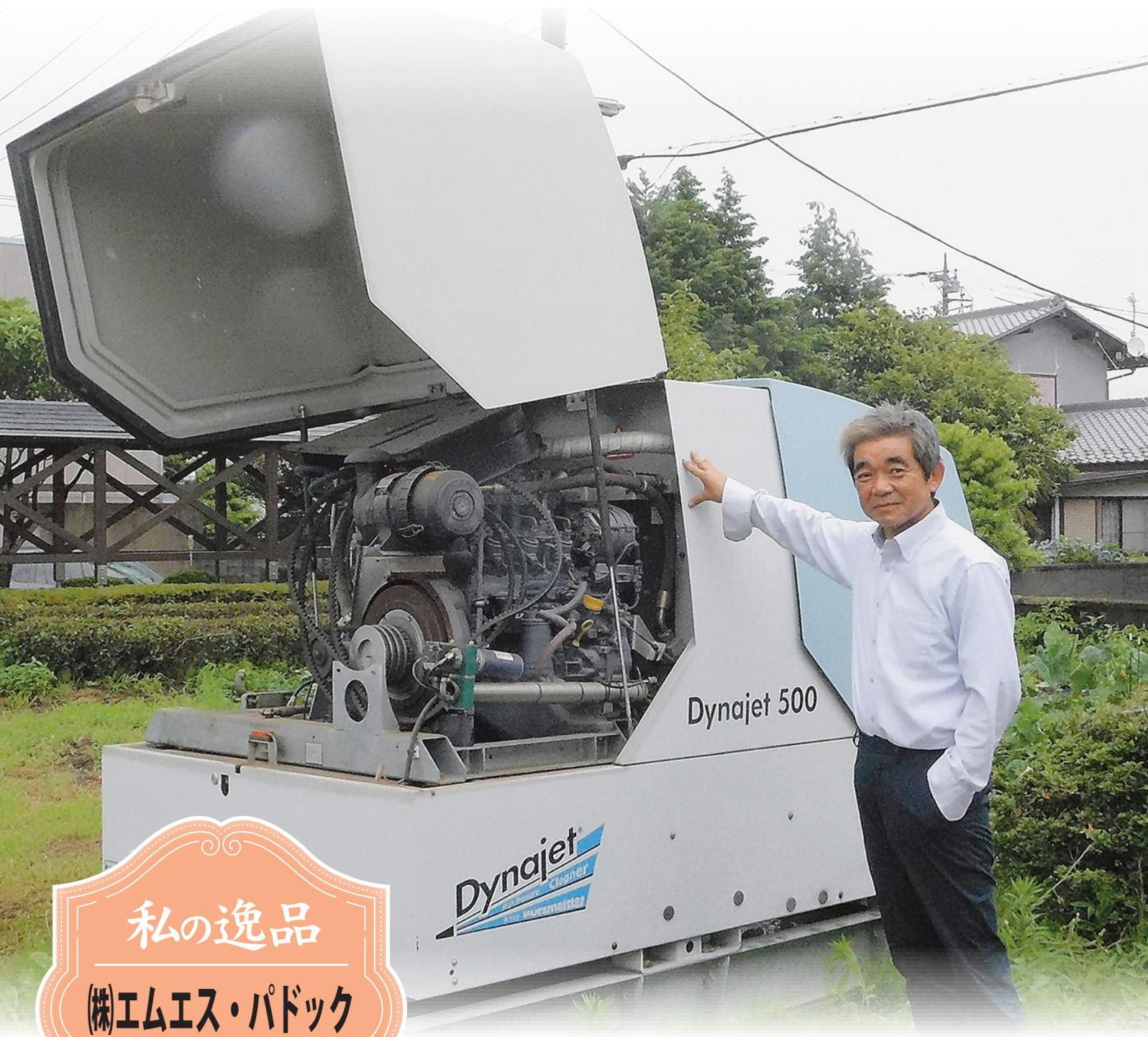


2018

# 同友しずおか 9

VOL.478



私の逸品

(株)エムエス・パドック

オンリーワンを求めて



静岡県中小企業家同友会

## 中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

## 同友会3つの目的

### 1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。



### 2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。



### 3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

## 平成30年度 重点課題

- I. 経営指針成文化の環境整備を進め、労使見解に基づく人を生かす経営の実践企業を増やします
- II. 中小企業振興基本条例運動を推進し、県・市町の行政・金融・関係機関との連携を強化し地域づくりをめざします
- III. 2020年ビジョン3年目にあたり、早期に1200名会員を達成し、支部のさらなる活性をはかります

## 新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1086 名

氏名	社名・事業	所属支部	紹介者
ひきた たくし 曳田 卓	(一社)東部経済研究会 コンサルタント業(経営革新計画、小規模事業者持続化補助金など支援メニューの情報提供・活用促進)	沼津	大谷 知津子
すぎやま みちお 杉山 道央	(株)ガレージ・ロードマン 自動車販売・整備(各種新車中古車販売・自動車整備事業・板金・塗装業、レンタ・リース事業・損害保険代理店・オリジナルパーツ・輸入・輸出事業)	静岡	大橋 徳久
まき た よしとも 牧田 善智	(株)牧田商店樹脂加工 製造業(プラスチック射出成形)	静岡	坪井 秀樹
いしかわ たかひろ 石川 貴広	石川社会保険労務士・行政書士事務所 社会保険労務士業、行政書士業(労働関係書類作成・提出代行、労務相談、年金相談、給与計算の代行)	榛原	増田 武

※新会員の写真はe.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyuからのご確認をお願い致します。



# オンリーワンを求めて

(株)エムエス・パドック (御殿場支部)

代表取締役 勝俣 俊明氏



勝俣俊明氏

## モータースポーツからのスタート

北に富士山、南に箱根山を望むのどかな景色が広がる、駿東郡小山町一色。この場所でモータースポーツのサポート事業を営む勝俣氏は「家は農家で米を作っているので、儲からなくても飯さえ食べればいいかな」と、笑顔で呑気に語り始めました。元々は自動車レースのドライバーでもあり、メカニックだったそうです。当時はラリーの世界選手権のチームエンジニアとして帯同することや、FSW(富士スピードウェイ)ではセーフティーカーの専属ドライバーを数年間任され、現在は後任の若手を育成するために、指導者(インストラクター)として競技役員を担当しているそうです。また、K4-1GP(軽自動車で行うアジア最大の草レース。2018年8月13、14日開催)では、主催者として企画運営を行いドライバーとしても活躍しました。そのような経験からFSWの役員の方たちに声をかけていただき、設備の環境整備について、ある相談を受けることになりました。そのミッションとは「アスファルトのタイヤ痕の除去」。F1レースができるコースグレード1の環境を整えることです。

## 信用・信頼される企業へ

勝俣氏は期待に応えるために試行錯誤を続け、他社には追従できない技術力を身につけ、取り組みました。一時、勝俣氏が入院した際は他社が対応したのですが、結局全てやり直しとなり、勝俣氏の退院後に改めて依頼を受けることに。そこでさまざまな信用と信頼を得ることとなりました。その後は、テレビ撮影で使用するために40年前のプールを新品に近い状態にする整備や、県外の公共施設や駐車場の整備の依頼も請負いました。その他の事業としては、国際レースの主催者をサポートし海外チームの宿泊先、移動バス、食事の手配などをケータリングしています。その際、国によっては食材の配慮を心掛けたり、お好みの美味しさをサプライズで用意したりなど、相手が笑顔で喜ぶことをスタッフと共有し、楽しく取り組んでいるそうです。

## 世代を超えたつながり



整備事業は20代半ばのスタッフが中心。一緒に仕事のやり方を教え、変化を体感してもらおうため、OJTで行っています。食事を共にする際にも経験談を交えコミュニケーションをとることで信頼関係が築き上げられ、募集広告など宣伝をしなくても仲間を紹介してくれる環境が整っているそうです。ケータリングのサポートでも、60代のベテラン主婦から若手のキャンベーンガールまでをとりまとめました。年代を超えて学び合い吸収し合うことで、お互いが笑顔で取り組むことができるそうです。

## 同友会で学ぶこと

同友会には、出会いと学びを目的に入会したそうです。中小企業は、井の中の蛙になりがちですが、同友会では様々な同志と知り合うことで視野を広げることができそうです。また、抱える課題は後継者問題や従業員の

育成問題など共通しているので、課題解決のために共に学び合うことができます。そんな良き仲間たちと一緒に勉強して、井の中の蛙から脱却することを目指しています。今後は会社の拡張は考えておらず「出会った人が笑顔になり嬉しく思ってもらえればそれで良い」と語る勝俣氏。関わる人々が喜びを感じられるのも勝俣氏の笑顔が導く力だと感じました。今後のさらなる活躍が楽しみです。

## (株)エムエス・パドック

〒410-1325 駿東郡小山町一色160

TEL : 0550-76-2112

HP : <http://ms-paddock.jp/>

設立 2008年

社員数 正規1名 パート6名

入会年月 2018年3月

事業内容 モータースポーツのサポート事業

取材・記事 片野貴一郎氏  
(株)モスク・クリエイション・御殿場支部  
取材 米原誠氏  
(クリーニングのオーブ・御殿場支部)

加藤正弘氏  
(アットハウス・御殿場支部)  
菅沼良将氏  
(玉穂木材工業(株)・御殿場支部)

理系出身の視点を武器に顧客を支える  
税理士／公認会計士

飯野明宏税理士公認会計士事務所  
代表 飯野 明宏氏（富士支部）



飯野明宏氏

富士市横割にある飯野明宏氏の事務所を訪問し、会計士を志したきっかけや自社の強みを伺ってきました。

人生を模索したどりついた  
公認会計士の道

高校時代に医師を目指して勉強に励んでいた飯野氏は、予備校時代に考えを変えて生命系の工学部に入ります。この時は研究者を目指していましたが、細かい作業があまり得意ではないことから自分には不向きと思い、「好きな数字を使う仕事で何か無いか」と経済学部や商学部の友人に相談します。そこで「会計士という仕事がある」と知り、猛勉強を始めました。大学卒業後、会計士の勉強をしてから大学院に入り、1年生の時に試験に無事合格。このように、自身の歩む道を模索しながら、公認会計士という職業にたどりついた飯野氏。監査法人で4年実務を経験したのち、東京の税理士事務所ですらに経験を重ね、2017年6月に富士市内に飯野明宏税理士公認会計士事務所を創業しました。

同友会との出会いと現在の課題

中小企業経営者の団体を探していた飯野氏は、同友会のWebページを見つけました。調べてみたところ、真面目に勉強できる会だということや、事務所の周辺に知っている会員が何名かいたことから、すぐに入会を決めました。現在の課題は「コンサルタント



事務所の外にて

をしながら会計事務所を運営したいが、方向性がまだ定まっていないう」とのこと。これについては、今年度富士支部の経営指針委員会に参加し、メンバーと共に自身の想いや自社の方向性を模索していきます。また、現在は基本的に一人で業務をし、忙しいときには両親に手伝ってもらっている飯野氏ですが、今年度中には税理士を目指しているような人と一緒に仕事ができるような環境づくりに取り組んでいます。

お客様を取り巻く未来を予測し、課題解決に取り組み

「事業承継」が中小企業にとって大きな課題となっている現在、特例事業承継関係に力を入れている飯野氏は「平成30年4月に税制の変更があり、事業承継に関する制度が大きく変化している。事業承継に悩んでいる方には一人で悩まず、まずは気軽に相談してほしい」と話してくれました。

また、理系出身であるため技術やテクノロジを理解し、お客様を取り巻く未来を想像できる点を自身の強みであると言います。監査法人時代の経験から、単なる数

合わせのための会計ではなく、使えるデータとしての会計情報を総合的に分析し、そこからの示唆すなわち得られたデータを総合的に分析し、未来を予測しながら意思決定の支援をすることが出来るそうです。

ちなみに飯野氏は、仮想通貨に関する特集のゲストコメントーターとして静岡県内テレビ番組に出演するなど、コメントター・講師としても活躍しています。自身の経験を生かし、技術とテクノロジで未来を見据え、多くのフィールドで活躍している飯野氏に、大きな期待と可能性を感じました。

取材・記事 渡邊正仁氏  
(有丸之工務店・富士支部)

飯野明宏税理士公認会計士事務所

〒416-0944 富士市横割2-3-27

TEL：0545-77-9062

URL：http://akihiroiino CPA.win

創業 2017年6月

入会年月 2017年9月

事業内容 税務代理・経営コンサルティ  
ング

会員訪問記

地域密着・親切丁寧・最新の情報を備え、  
地域に身近な存在を目指す！

エルアンドビー総合保険(株)  
代表取締役 植田 哲也氏 (榛原支部)



女性がいぎいきと働くオフィス

専門性を活かし、  
他社との差別化を図る

地元を離れて共済の仕事をしてきた植田哲也氏はある日、前代表者から「一緒に保険代理店の経営をしないか」と誘われます。これが、エルアンドビー総合保険(株)の始まりでした。商圏だった旧御前崎町は農業や漁業従事者が多く、保険については専ら農協・漁協からの加入がほとんどでした。地域の中では後発組だったため、知名度を上げることに注力することと同時に、他社では稼ぎ頭である個人家庭向けの自動車保険ではなく、地域柄、火災保険・地震保険の提案や新種(賠償責任保険、レジャー保険等)の案件、法人向け保険の提案等を行い、専門性を活かす代理店を目指していきました。その後、2013年に前代表者から経営を任せられ、現在に至ります。

自社と向き合う中で、  
本当の課題に気付く

「同友会へは取引先である小塚辰巳氏(小塚建設(株))から紹介を



植田 哲也氏

受け入会しましたが、当初は社員を活動に参加させていませんでした。しかしある時、植田氏自身が参加したところ、同友会は経営について学べる場だということを知ります。それからは支部例会や支部委員会活動に、自身が参加するようになりました。

支部委員会では、各社の経営課題を話し合う機会があり、活発な意見交換がされていました。当時の植田氏が抱えていた課題は、男性社員が定着しないことでした。そんな折に、支部例会で県経営指針を創る会(以下、創る会)修了生の報告があり、経営指針書の存在を知ります。当日参加していた創る会会長の望月宣典氏(清水クレジット(株)・静岡支部)の勧めもあり、第14期創る会を受講することになりました。「設立当初に共同代表者と一緒に策定した経営理念はあったものの、経営を自分一人で担っていくうえで何か変えていかななくては、という気持ちもあったのだと思う」と植田氏は言います。創る会は、改めて自社を見つめ直し、自分と会社、地域、社員と向き合う機会となりました。また、受講生同士で学びを深めていくうちに、課題と考えていた男性社員の定着についても、そのこと自体が問題でないことに気付きました。自社の経営理念を創り出し、経営指針書を完成させることができました。

ローカルと最先端の繋ぎ役  
を担う！

経営理念は、社員に常に説明をして共感を得られるよう努力しています。その甲斐あってか社員のプロ意識が高く、社長である植田氏の方がプレッシャーを感じる程の職場になっていると言います。

社員は女性のみですが、子育て・介護を両立できるように社員の技能を高いレベルで均一化させ、誰が抜けてもフォローしあえるような女性の働き方を意識した職場づくりに取り組んでいます。これからも専門性・迅速性・親密性を持った保険代理店として地域の方々に頼っていただけの身近な存在を目指し、保険以外にも安否確認やレンタカー等、地域性になった新しいサービスを取り入れ、ローカルと最先端の繋ぎ役として地域に役立つ存在を目指していきます。

取材・記事 中川 泰典氏

(遠州工機(株)・榛原支部)

エルアンドビー総合保険(株)

〒437-1621 御前崎市御前崎103-56  
TEL : 0548-55-5555  
URL : www.landb5555.com

設立 2010年1月

社員数 3名

入会年月 2016年8月

事業内容 保険代理業  
(損害保険・生命保険)

# 静岡県経済産業部との意見交換会を開催!

8月9日(木) 同友会事務局

静岡県から天野朗彦経済産業部長、県理事、就業支援局長、商工業局長ら12名、同友会から遠藤一秀会長、井上斉、河合浩史両代表理事はじめ、山本義彦顧問(静岡大学)、太田隆之准教授(同)ら15名が出席しました。

冒頭、河合代表理事と天野経済産業部長の挨拶に続き、遠藤会長から本年6月期の会内景況調査の結果を報告。長期的視点から見るとリーマンショック以前の景況感を維持していること、「モノづくり県」静岡の経済の回復には製造業の振興が欠かせないことを話しました。

続いて今野英明政策委員長から、同友会第38回景況調査の結果に触れながら、①労働市場において企業の人手不足感が深刻化する要因の教示、②「中小企業・小規模企業の雇用創出の機会の充実」、③静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」のさらなる周知、④常設の振興会議の設置と少なくとも年3回以上の開催ならびに悉皆調査の実施、市町との連携の強化、⑤中小企業・小規模企業振興施策の一層の周知、⑥県との意見交換会に本要望と関連する部署からの参加、⑦全県経営フォーラムへの県行政からの参加の7点を要望しました。



天野朗彦経済産業部長



河合浩史代表理事

橋商事・中遠支部)の二名。松葉氏からは、人材不足をはじめ厳しい状況にある中、課題の克服に向け中小企業振興基本条例活用への参画を深めていることを具体的な事例と共に紹介。遠藤氏からは産業廃棄物処理業界を取り巻く国内・海外の動向を、自社の現状と関連付けて紹介。また、両氏は共通して「人を生かす経営を実践し、選ばれ

自社・業界報告は、松葉秀介副代表理事(松葉倉庫(株)・志太支部)、遠藤健正氏(有)

る企業になる」ということが重要と話しました。

その後の意見交換では、人材確保難の対策として「人材マッチングサポートデスク」を県内9ヶ所に設置していることや、振興会議を年度内に開催する予定であることなど、要望に対し県から具体的な回答を頂きました。その他、事業承継への意識を高める取り組みや魅力的な地域づくりなど、様々な意見が活発に交わされました。

最後に井上代表理事から、産・学・官が一堂に会し静岡県の今後について意見交換できたことへ感謝の意を述べ、閉会しました。

## 〈ご参加頂いた静岡県経済産業部の皆様(敬称略)〉

経済産業部長	天野 朗彦
経済産業部理事(新産業集積担当)	松下 育蔵
就業支援局長	長田 雅孝
商工業局長	三須 敏郎
産業革新局産業政策課長	水口 秀樹
商工業局技監	杉山 直人
商工業局商工振興課長	山田 勝彦
商工業局新産業集積課参事兼課長代理	三田 功
商工業局企業立地推進課長	餅原 太一郎
商工業局商工金融課長	鈴木 洋子
商工業局経営支援課長	松島 通悦
商工業局地域産業課長兼商業まちづくり室長	影山 敦彦
商工業局地域産業課 課長代理	石井 貴也
商工業局地域産業課 班長	古橋 弘幸
商工業局地域産業課 技師	山口 和希

## 〈ご参加頂いた静岡大学の皆様(敬称略)〉

静岡大学 名誉教授/静岡同友会顧問	山本 義彦
静岡大学 准教授	太田 隆之



## 政策委員長よりひとこと



平成22年に中小企業憲章が閣議決定されてから、現在では県内13市1町

で中小企業振興(基本)条例が制定されています。静岡県では2016年12月に「静岡県中小企業・小規模企業振興基本条例」が制定され、地域経済や雇用において中小企業が大きな役割をはたしていることが確認されました。静岡県経済産業部との意見交換会の中でも、回を重ねるたびに具体的な施策や、それぞれが協力し合いどのように取り組んでいくのかなどの具体的な意見が多くみられるようになり、より本音の意見交換会になってきたと手ごたえを感じています。また、参加した経済産業部の皆さんからも「課をまたぐ横断的な会は貴重でありがたい」との声をいただくなど、静岡県の発展を共に考える機会となりました。

今野英明氏(光誠工業(株)・政策委員長)

た。会員・行政・教育機関の交流を通じて、改めて静岡県の地域経済、地域社会のさらなる発展にむけた想いを確認しあえる場となりました。

# 11月7日(水)は「フォーラムの日」 ぜひ、お越しください!!

～全県経営フォーラムin沼津まで2ヶ月、全県300名参加を目指す!～

## 「足元に笑顔をお届ける会社」

～奇跡を起こしたピンクの靴～

徳武産業株式会社へフォーラム表敬訪問

沼津支部全県経営フォーラム実行委員会

11月7日(水) 全県経営フォーラム開催まで2ヶ月を切りました。本フォーラムは年に一度、県内11支部の合同例会と位置づけ全会員が一堂に会して、記念講演、6つの分科会、懇親会で学びや交流を深める場です。本年度は「人が生きる経営を実践し地域社会の真の担い手になるう〜今こそ3つの目的の総合実践のとき〜」をメインテーマに開催します。

8月27日(月)、記念講演に登壇いただく香川同友会会員の徳武産業(株)十河孝男会長へ、河合代表理事、石澤実行委員長はじめ沼津支部会員、事務局の5名で伺ってきました。

十河氏の経営姿勢、大切にしている価値観、同社の取り組み実践など、その一端をご紹介します。フォーラムへのお越しをお待ちしています。

本社見学の前に瀬戸大橋を見渡せる海沿いの物流センターを見学。5階建て巨大倉庫に主力介護シューズ「あゆみシリーズ」の検品・出荷管理などを行っています。一日に



同友会入会28年。「経営指針書が経営の原点」と語る十河氏

5000〜7000足が全国各地に出荷されるところです。年間130万足に上ります。

ここでは同社の特徴である左右別々のサイズ管理や仕様違いなど、お客様に寄り添ったサービス展開を担っています。「31年間の社長人生を通して、後継者へ託す最後の大きな買い物」と十河氏は話します。

お客様に、社員に、経営者はどこまで寄り添うことが出来るか

物流センター見学後は、さぬき市にある本社を見学しました。本社横には今年7月にオープンしたばかりの本社ショップを見学。全商品・全サイズがラインナップされ、大切な人を想う「人生最後の靴」を求めてお客様が訪れます。月に一度はドイツ人のマイスターが足と靴の相談会を開き、交通事故や先天性の障害に対応したオーダー靴の紹介も行い、諦めていた足元に笑



出荷前の「あゆみシューズ」

十河氏。賞与時には一人ひとりへ手書きのメッセージを送ります。約10組の親子社員がいるとのこと。業績で見ると高齢者介護シューズ業界で55%のシェアを誇るまで成長しています。

顔を届けています。社員への寄り添いも忘れていません。「人と人との間には期待値がある」と語る



↑優しさに包まれるショップ ↓入口に飾られたピンクの靴



お客様に寄り添う経営方針が人の心を動かす

「お年寄りが転ばないような靴を作ってくれないか」。ある日、特養施設の運営者からたつての依頼を受けた十河氏は、30ヶ所以上の老人施設を回り500人以上の高齢者の生の声を聴きました。お客様の声に一心に耳を傾けた結果、左右別々のサイズや仕様違いの靴の組み合わせなど靴業界の常識に挑戦。これこそがお客様に寄り



「念ずれば花ひらく」本社前にて十河会長(左から3人目)と実行委員会メンバー



徳武産業(株)プロフィール	
業種	ケアシューズ、ルームシューズ等の企画・製造・販売
社員数	正規69名、パート5名
年商	24億2600万円
創立	1957年5月
設立	1966年9月

添って笑顔をお届けるモノづくり企業としての出発点となりました。「損得」でなく「善悪」で考えたと語る十河氏。そして業績ではなく継続をめざして歩み続ける徳武産業にピンクの靴が奇跡をもたらします! 義父の急逝による社長就任、従業員との対立、業績不振などの苦しい過去を振り返りながら、「徳武産業は利益を真っ先に優先せず、困った人を助ける。大切なのは『人の心に届くサービス』と語ります。十河氏の実践報告から、人が生きる経営の実践こそが地域の明るい未来を創ることを学びます。

# 9月・10月

## DOYU CALENDAR

9月16日(日)～10月15日(月)

9月 18日(火)	青年部 (19:00 同友会事務局) 浜松例会 (19:00 ザザンティ中央館)	29日(土)	静岡共学ゼミ (14:00 かまくら文庫)
19日(水)	例会企画委員会 (19:00 同友会事務局) 障がい者問題委員会 (19:00 同友会事務局) 伊東例会 (19:00 ひぐらし会館)	10月 2日(火)	若手社員フォローアップ研修 (9:30 もくせい会館)
20日(木)	榛原例会 (19:00 相良商工会) 中遠例会 (19:00 磐田市文化振興センター)	9日(火)	正副代表理事会 (17:00 同友会事務局) 静岡例会 (19:00 ペガサート)
21日(金)	沼津例会 (19:00 プラサヴェルデ) 組織増強委員会 (19:00 同友会事務局)	11日(木)	総務財務委員会 (16:00 同友会事務局) 共育委員会 (19:00 同友会事務局)
25日(火)	三島例会 (19:00 三島商工会議所)	12日(金)	富士宮例会 (19:00 志ほ川)
26日(水)	理事会 (17:00 同友会事務局)	13日(土)	同友会まつりinごてんば (終日 御殿場高原時之栖 特設会場) 同友会大学② (13:30 同友会事務局)
28日(金)	会員経営者が語る「イントロセミナー～同友会と私」 (19:00 同友会事務局)	15日(月)	経営指針を創る会⑨ (19:00 同友会事務局)
29日(土)～ 30日(日)	経営指針を創る会⑧・泊研修 (静岡ホテル時之栖)		

《あなたのスケジュールノートに必要事項をご記入ください》



### 静岡同友会で初！ 運営系4委員会を合同開催！

組織増強委員会・例会企画委員会・広報情報化委員会・政策委員会の運営系4委員会を合同開催しました。各委員会の現状や課題を共有した上で、それぞれの取り組みに対して、他の3委員会がどのように関わっていくのかを考え、議論しました。地域づくり、仲間づくり、学びの場づくり、情報発信のそれぞれが密に関連していること、これらを担う運営系委員会の連携の重要性が確認されました。当日参加された委員の方からは「同友会の各活動を深める上で多面的な視点が大事だと感じた」「新たな課題に気付くきっかけになった」「定期的に開催していきたい」など、前向きな感想をいただきました。



運営系4委員会合同開催

### ◆静岡県中小企業家同友会会費 口座振替のお知らせ◆

口座振替日／平成30年10月9日(火)  
振替会費／平成30年度下期会費(平成30年10月～平成31年3月)  
振替額／支部既定の通り

上記の通り、会費をご指定の口座から振替させていただきますので、ご確認をお願い致します。  
なお、領収については、通帳への記帳をもって代えさせていただきます。  
納入代行会社は「SMBCファイナンスサービス(株)」、通帳印字は「SMBC(ドウユウカイ)」名で引き落としされますのでご注意ください。



静岡同友会  
Facebookページ



静岡同友会Facebookページで、会員企業訪問の様子や各支部例会の案内を掲載しています。ぜひご覧ください！